



発信元 東学区防犯組合

H26年 2月～4月 ～県警メールより抜粋～

## 消費税アップに乗じた詐欺電話に注意！！



☆公的給付金支給手続きを悪用した詐欺が発生する恐れ  
☆

消費税率の引き上げに際し、市役所などの職員を名乗って「一定の要件を満たす方に『臨時福祉給付金』や『子育て世帯臨時特例給付金』の支給が決まっています」という内容の電話が多数の家にかかっています。

◎現時点で支給手続きは始まっておりません。また、市役所等が支給対象者に電話や手紙で問い合わせをすることは絶対にありません。

◎市役所の職員を名乗り「臨時給付金の件です」などの不審な電話がかかってきた場合は、市役所や警察署へすぐ連絡して下さい。騙されないようご用心！！

詳細は別紙「犯罪情報官速報」に詳しく載っています。

## 水道水の水質検査を装う訪問販売業者にご用心！！



今年2月下旬から3月初めにかけて市内西部地域の一般家庭に「福山市〇〇〇〇から来ました」と言って台所まで上がりこみ、水質検査をする真似をしたり、検査結果を伝えてろ過器具を売りつける行為が数件発生しています。ろ過器具自体は数千円ですが、買う旨を返答すると、10年間の長期契約を求め料金70万円を要求した事例があります。

この種の悪質訪問販売業者には、くれぐれもご注意ください。

《男の特徴》

年齢 20～30 歳代、ツナギもしくは作業服着用

☆見知らぬ男は家の中に入れてないようにしましょう。女性が一人だと知れば、他の犯罪を誘発する恐れもあります。



★ちょっと待った！！その電話、なりすまし詐欺では？★  
★不審な人物を見かけたら直ぐに110番通報を！！★